

J A 松任青年部 YOUTH SITE



【上安田でんどうじ芋定植】

～西南支部石川地区～

石川青年部です。『上安田でんどうじ芋』の種イモの植え付けを盟友とその子供達で行いました。2年目となりましたので作業も早く、手慣れた様子でした。種芋は、昨年自分たちで収穫した『でんどうじ芋』を種芋用と保存していたものを使用しました。昨年は、50ポット植え付けましたが、今年は100ポットを準備しました。『上安田でんどうじ芋』とは、白山市上安田町内に、明治時代から「デントドウジイモ」の呼び名で親しまれて、細々と栽培されて



きたサトイモのことです。このサトイモは、昔から地域で栽培され続けている農産物を調査した結果、見い出されたそうです。市場で多く流通しているサトイモと比べ、形状が細長く、ぬめりともちもち感があり、独特の風味があると、評判だそうです。

J A 松任石川青年部では、農業促進事業として「地域交流」地域貢献” することはないと検討して、昨年度より上安田町内の方にご指導を頂きながら行い、年明けには、地元野菜と『上安田でんどうじ芋』を使った「ふるまい鍋」も行い、大成功でした。

今後の予定としては、5月にサツマイモと『でんどうじ芋』の定植を行い、10月に収穫し、また「ふるまい鍋」を検討しています。

【笠間青年部水稲苗出しお助け隊！】

～西南支部笠間地区～

昨年から笠間青年部では、地域貢献の一環として農家さんの所にお邪魔して早朝苗だし作業をお手伝いしております。

水稲苗だし作業は水稲作業の中でも機械化が進みにくく、農家さんにとっては大変骨の折れる作業です。

今回は盟友でもある宮川正さんの「株M&M FARM」にお任せ、作業をお手伝いしました。早朝からの作業ともあって、盟友のメン





シヨンも高く、爽やかに汗を流すことが出来ました。
次年度からは地域農家のために、要望のある農家さんの所にお助け隊として活動して頂くこと計画中です！

「林中青年部 なんば味噌のペーストづくり」

～松南支部林中地区～

3月26日（土）、定期的に行っておりますなんば味噌のペーストづくりを行いました。

まず、昨年の秋に収穫したなんばを、乾燥させたものとキレイな状態のものと選別を行い、選りすぐったものを3等分に切り分けてゆでます。この時に醍醐味である剣崎ナンバ特有の辛さをより鮮明に感じてもらうため、辛さの素である剣崎ナンバの種と一緒にゆでるのがポイントになっています！

そして、出来上がったものをミキサーにかけペースト状にする作業を青年部の盟友や応援に来て下さった先輩方で行いました。ミキサーにかけるとは玉ねぎ同様、強烈な刺激が目などを襲います…。

こうして完成した剣崎ナンバのペーストを後日味噌と混ぜてなんば味噌の完成になります。

この活動は林中青年部の軸なので今後も継続していけたらと思います。



「種ジャガイモ植えを行いました」

～中央支部～

3月26日（土）、横江町の畑にて、郷公民館と合同でじゃがいもを定植しました。少し肌寒い天候でしたが、盟友の家族や近隣の子供たちと一緒に作業を行いました。

青年部OBの方の圃場をお借りし、事前にトラクターで畑の準備をしていただきました。穴を掘ったところに、子供たちが順番に「男爵いも」の種イモを丁寧に植え、その周りに肥料を播きました。子供たちからは「楽しかったーいも掘りも楽しみー」といった感想が聞けました。

夏ごろの収穫作業も、またみんなで楽しく行い、おいしいじゃがいもがたくさん採れることを期待しています。